

いよいよ12月を迎えました。ここ数年で大学入試の形態やスケジュールが多様化してしまい、3年生の皆さんは一人ひとり違う形で12月を迎えたかと思います。

そんな12月ですが、来週10日にはノーベル賞の授賞式が開催されます。今年は平和賞に「日本原水爆被害者団体協議会」が授与されることが決まり、日本でも最近また話題になってきました。ところで、自然科学部門はどのような結果だったかご存じですか？（日本人が関係しないと記憶にないですよね…）今年の物理学賞、化学賞は『人工知能（AI）』が関係する研究が同時受賞しました。物理学賞は「機械学習」や「深層学習」（ディープラーニング）の基礎を築いた研究者。化学賞は複雑な構造をもつタンパク質の設計と立体構造予測にコンピューターとAIを活用した研究者（Google 関連会社の技術者が入っていました）がそれぞれ受賞されました。多種多様な科学研究を対象とする自然科学部門のノーベル賞で同一分野に贈られるのは120年あまりの長い歴史の中でも非常に珍しいことのようにです。この背景には、ここ数年で『AI』が急速に進歩、普及が進み「ChatGPT」や「Gemini」など、だれもが手軽に使用できるようものになってきたことがあるのだと思います。実は今回のノーベル賞発表の際に、選考委員会は『AI』を安全に倫理的に使う責任について言及しました。

『AI』は人類に大きな恩恵をもたらすとともに、その危険性に対しても警鐘を鳴らしたのです。今の『AI』はまだ知性や理性はありませんが、いずれ『AI』はこれらを持ち得るとも言われています。私たち人間は『AI』に使われるのではなく、『AI』を正しく使う必要があるはずで。そのためにこれから私たちには何が必要なのでしょう？私たち人間が『AI』より秀でているものとは何なのでしょう？

話は大きく変わりますが、私はNHKで不定期放送される『魔改造の夜』という番組が大好きです。国内外の超一流企業のエンジニア、町工場の職人さんや大学生などが「家電」や「おもちゃ」などを魔改造するという番組で、魔改造した「恐竜のおもちゃ」に缶蹴りをさせて飛距離を競ったり、「鳩時計」の鳩を高さ8mのカゴに入れてみたり、「洗濯物干し」が25mのロープを爆走したり…と字すらだけでもパンチの効いた内容になっています。この番組では、どのチームも課題を達成するために年齢、性別問わず、これまで培ってきた知識や技術を徹底的に持ち寄り、意見し合いながら、実際にマシンをつくっていきます。本番を迎える前に成功、失敗を繰り返すのは当たり前。事前にはうまくいっていたのに、本番で予期せぬトラブルが起きてしまうなど、毎回さまざまなドラマが繰り広げられます。私がこの番組が好きな最大の理由は、毎回ぶっ飛んだテーマが提示されても、参加している一流の技術者たちが本気で取り組んでいる姿、うまくいかず苦しみながらも本当に楽しそうな姿が映し出されているところです。大人の部活動ですね。『ものづくり』がテーマになってい

る番組ではありますが、うまくいく、いかないにかかわらず、何かに徹底的に取り組むからこそ、最後には「楽しさ」が生まれてくるのだと思います。皆さんもこれまでの高校生活の中で、たくさんの経験とともに「楽しさ」を感じたのではないのでしょうか？この感情は『AI』では生み出されない、人間の秀でた強みののだと私は考えています。

あらためて12月を迎えました。つまり、高校生活も残り3カ月を切ったということです。これまでの学生生活で感じた「楽しさ」を思い出しながら、これからの人生をかけて、新しい「楽しさ」を感じられるような徹底的に取り組みたい“何か”を見つけだして行ってほしいと思います。いつか皆さんが見つけた「楽しさ」を聞ける日が来ることを願っています。

（3学年担当 佐藤悠介）

＜12月の主な行事＞

18日（水）終業式 21日（土）原高芸術祭 19日（木）から25日（水）まで冬季課外
26日（木）・27日（金）Kパック

＜土曜課外実施日＞

7日、14日

＜備考＞

1月8日（水）始業式 1月18日（土）・19日（日）共通テスト
1月27日（月）3年自宅学習

◎共通テスト本番に向けての確認事項

①学習面：共通テストまでもう一度確認しておこう

- 模試で曖昧だった問題を確認し、解答解説に線を引く。
- 時間内に解き終える練習をして、時間配分の感覚を身につける。
- 正確に自己採点できるように練習する。

②生活面：今のうちから生活リズムを整えよう

- 生活習慣を朝型に切り替える。
- 普段と違う食べ物や飲み物を避け、いつも通りの食事をする。
- 年末年始でも生活リズムを崩さないように注意する。

③いよいよ本番：共通テスト直前・本番で困らないように

- 雨や雪に備えて、試験会場までの交通手段を確認する。
- 休憩時間が長いので、簡単にチェックできるノートやカードを準備する。



11月に行われた学年レクリエーションの様子です。
3年間で最後の学校行事となりました。